



昨日は大雪で、大混乱の一日でしたが、ご家族の皆様は無事に過せましたでしょうか？園の周りも日陰ではまだまださんの雪が残り、のろのろ歩きの人や車が見られます。園では昨日、本日も朝から雪遊びやソリ・雪だるまづくり等久の雪との出会いに大喜びの子ども達です。



お餅つきの楽しい体験ができました！

毎年「おもちつき」の頃は冷たい北風が吹き、寒い日になりますが、子どもたちにとっては待ちにまった「お餅つき」が本日雪の残る園庭と太陽の部屋にて開催されました。

朝から準備をしておき、集まってきた役員さんやボランティアさん、そしてお餅をついてくれるお父様方のおかげで、子どもたちにとってステキな思い出としての「お餅つき」が出来ました。調理室でふかした湯気の立っているもち米を臼に入れてペタンとつくるとやわらかな「お餅」に変身する事等を不思議がって見る子、大きな掛け声でつき手のお父さんたちを応援する子どもたちです。子どもたちは太陽の部屋とプルサイドに用意した場所で、一人ずつ杵を持って「ペタンコ！ペタンコ！」とつき、一緒応援する子どもたちです。自分でついて、自分で丸めたお餅はお土産です。

つきたての柔らかなおもちが手につきながらも、上手に丸めるのは日頃の粘土遊びや砂場遊びが活かされています。

お昼は黄な粉とあんこと辛味(大根おろし)餅をおいしく食べて大満足の日でした。本日持ち帰りしましたお餅はほんの少



しですが、皆さんで味わっていただければとお裾分けです。

これから、この体験を生かしてクッキングコーナーではお餅クッキングが始まります！

大人になっていく上で大切な日本の伝統行事です。この体験が豊かな心の財産になっていけばと願っています。

お忙しい中を子どもたちの為にお手伝いくださった役員さん、ボランティアさん、ついたり、こねたりのお父さま方本当にありがとうございました。

感謝申し上げます。(腰が痛くなららい事を願っています。)



おねがい；まだまだ園庭には雪が一杯です。「長くつ又はスノーブーツ」で登園してください。雪遊びがしばらく続きますので「濡れても大丈夫な手袋」をビニール袋に入れてお持たせください。(必ず全て名前を書いてください)

見学者来園：篠原学園から先生と学生さんが幼保一体に付いて本日勉強にきました。